

ショートステイ紹介

“認知症予防の手遊びレク”

ボランティアの皆様のおかげで恒例となっている手遊びレクはショートステイのセミパブリックスペースで毎月第4金曜日に開催しています。歌って動いて！みんなで楽しい時間を過ごしています。「次はいつ？」と今から待ち遠しいレクリエーションです！



《利用定員：20名 対象：要支援1～2及び要介護1～5の方》

職員紹介（新人・復職）

（撮影：小山写真館館長、2Aユニット小山力氏）



事務所 久岡 純子

不慣れでとまどうことも多いですが、笑顔を中心掛けて頑張ります。



2Dユニット 関根 昂

ご利用様が笑顔になれるように関わっていきたく思います。



4Aリーダー 高橋 ゆみ子

育児休業を終えニューバードに返ることが出来ました。気持ち新たに頑張っていきますのでよろしくをお願いします。



4Aユニット 鈴木 麻衣

入居者の笑顔を引き出せるよう笑顔で丁寧な対応を心がけていきます。

あどがき

朝夕、しだいに涼しさを感じるころとなりましたが、皆様にはお健やかに過ごしのことと存じます。今年は横浜でラグビーのW杯。選手の鍛えられた身体を見て、自分の体型を見てしまうと…。気候も涼しくなり、運動するにはちょうど良い季節。毎年毎年、今年こそはと思いつけて早数年、私はいつから運動を始めるのか…。しかし今年も、“今年こそは”と懲りずに思っています。（大和田）

ご長寿インタビュー

4Dユニット 田中 潤信 様
大正9年6月14日生 99歳



横浜は六角橋の生まれ。工業高校卒業後は父親譲りの書の腕前をかわれ、百貨店の宣伝部として映画館の看板制作に携わりました。その後、軍隊に入り戦地へ赴き、一時捕虜となりながらも無事生還。戦後は筆と絵具を片手に“声がかかればどこへでも”と東奔西走。その人柄から依頼が絶えることはありませんでした。手先が器用な潤信さん、趣味の「和風」が神奈川新聞で紹介されるや、評判が評判を呼び問い合わせが殺到。当時手がけた手作りのおもちゃや家族の似顔絵は今でも大切な宝物とのこと。ニューバードの健康体操では「寿限無」の掛け声を担当・・・どこに居ても引っ張り「風」です。「決めたことは曲げずにやり抜く」芯の強さ、そして「ありがとうございます」の気持ちを忘れない潤信さんをご家族は誇りだと話していました。「やりたいことをやりたいようにやっていて幸せ」と語る潤信さん、100歳を迎える2020年夏は人生2度目のオリンピック。大切な家族と一緒に日本を応援することが、今の目標です。

ニューバード情報
本入居 男性 17名
女性 82名
平均年齢 86.2歳
平均介護度 4.2
（令和元年9月1日現在）

にっばっば

～ニューバードだより 第三十一号

社会福祉法人 近代老人福祉協会
特別養護老人ホーム ニューバード
〒223-0057 横浜市港北区新羽町 2530-4
Tel: 045-534-0150 Fax: 045-544-7477
URL: <http://www.kindai-rf.or.jp/>
発行日 2019年 9月 15日
発行責任者 施設長 大和田 竜太

令和の夏も満員御礼！！



夏祭り実行委員より

委員長 湯藤 高伸
副委員長 安川 航司

皆さんこんにちは！

令和最初のニューバード夏祭り委員長を務めさせて頂きました湯藤・安川です。皆様お忙しい中、お越し頂きましてありがとうございます。今年もたくさんの方々にお集まり頂き、夏祭りに関わらせて頂いた身としてとても嬉しく思います。

当日を迎えるにあたり、職員一同様々な準備をしてきました。時には入居者の皆様にもお手伝いを頂き、とても良い一日とすることができました。来年以降も、ニューバードで過ごされている入居者の皆様はもちろん、ご家族、地域の方々も親睦を深める良い機会となりますように、職員一同で取り組んで参ります。改めまして、本当にありがとうございました。

令和元年8月3日



思い出の一コマ



Michiko Sasaki Piano

夏のコンサート

夏休みもあとわずか、宿題完成へラストスパート！そんな忙しい時期にも関わらず、今年も可愛い演奏家が来てくれました。二人とも小学3年生ですが、たった1年で随分お姉さんになっていました。目を閉じて聞いてみると、とても子供達の演奏とは思えませんよ。“どんな演奏か聞いてみたい”と思った方がおりましたら、ニューバードのホームページ上(ブログ)でも音声付で紹介しておりますので、是非、ご覧ください。

また、来年も成長した姿を見せて来てくださいね。

(8月22日)



蕎麦打ち



1年中食べられる蕎麦ですが、「新蕎麦」は俳句の季語になるくらいの“旬”な食べ物。日吉にある蕎麦の会(2団体)の皆さまが、秋の味覚を届けに来てくれました。蕎麦粉への水の加え方から、混ぜ方、練り方、生地を切り方まで・・・まあい生地が四角に変わる様は、まるでマジック！？みなさん、蕎麦の“変化”を食い入るように覗き込んでいました。もちろん、最後は繊細な香りと味も堪能させていただきました。まだ暑い日が続いていますが、秋を先取りした一日でした。

(9月5日)



令和元年5月11日

第二回『みどりの輪きたにっば』開催

えっ！あの元JA新羽支店長って落語家だったの！？

きたにっば掲示板

「みどりの輪きたにっば」は新羽地域「アサ」を中心に、町内会長、民生委員、老人会、地元の有志、サービス事業者等が集まり、高齢者の社会参加や生活支援について話し合う会です。

課題となっているのは、超高齢社会の中で失われつつある地域における“集いの場”の再構築。

ニューバードでも何か役に立てることはないかと考え、昨年から北新羽地域の皆さんと共に合同イベントを開催しています。ご入居者・ご家族は勿論、地域の老若男女どなたでも参加できますので、是非遊びにいらしてください。



スタッフの伴奏で「懐かしの歌」を大合唱♪

次回は11月9日(土) 13:30～「エンジョイ Magic！」

第18回

かながわ高齢者福祉研究大会

パシフィコ横浜にて神奈川県内の80を超える社会福祉法人が集結。研究発表や介護技術発表等が行われ、ニューバードからは2題発表しました。



演題1:「家の庭くらい歩けるようにならないとな」

「骨折をしても今までの暮らしを続けたい」その思いを叶えるべく、多職種が協力してリハビリを支援。入院当初は諦めていた「自宅庭の散歩」を実現するまでのプロセス。

演題2: ～手を取り合って「まちづくり」～

「みどりの輪きたにっば」の活動から、地域ぐるみの取組みに発展するまでの軌跡。おかげさまで優秀賞を受賞いたしました。この紙面をお借りして地域の皆様へ感謝申し上げます。

(7月2日)

フォーラム「パックスンダ(初めまして)」「처음뵙겠습니다」



ある日、一本の国際電話が、「日本の老人ホームを見学したいのですが・・・」ニューバードはいつでも見学大歓迎！！でも、訪日するのは“1週間後！？”おまけに、知ってる韓国語は「あんによんはせよ」だけ・・・慌ててネット検索しながら、なんとか韓国語版の資料が前日に完成しました。

当日は京畿道安城市の行政関係者約15名が来訪。一夜漬けのたどたどしい韓国語も通じていたようで、通訳の助けをかりながら無事に視察を終えました。韓国にも介護保険制度はありますが、日本以上に高齢化が深刻な問題となっています。二国間にも様々な問題があるようですが、民間レベルでは手を取り合いながら課題解決ができるといいですね。

(6月12日)